

義務教育学校の設置に関する検討委員会だより ⑥

東国分中学校ブロック 義務教育学校の設置に関する検討委員会

第6回検討委員会の概要をお知らせいたします。

- 1 日 時 令和2年11月4日(水) 17時00分～18時00分
- 2 会 場 市川市立東国分中学校
- 3 構 成 ・委員長：大学教授
(19名) ・委員：各学校(東国分中・曾谷小・稲越小)の学校運営協議会代表
- 4 内 容 ・主に小中一貫型小・中学校基本方針(案)及び通称名について、協議を行いました。
- 5 説明事項及び協議内容

※ 教育委員会の説明事項は概要を記載しています。「会議資料」をホームページに掲載していますので、詳しくは、そちらをご覧ください。

【教育委員会⇒分野別情報「学校教育・学校施設」⇒義務教育学校の設置に関する検討委員会】

(1) 東国分中学校ブロック小中一貫型小学校・中学校基本方針(案)について

○ 説明事項：東国分中学校ブロック(通称名) 運営方針(素案)

- 1 学園教育目標
 - 笑顔をつなぐ 未来へつなぐ (通称名)の学び
- 2 運営方針
 - 目指す学園像：系統性・連続性を重視した小中一貫教育の良さを、児童生徒・教職員・保護者・地域住民が実感できる学園
 - 実践目標：小中一貫型小学校・中学校(併設型)を運営するなかで、ブロックの小中学校および地域の実態に即した小中一貫教育モデルを試行する。
 - ・令和4年度：小中一貫教育モデルの基盤をつくる
 - ・令和5年度：小中一貫教育モデルの充実を図る
- 3 目指す児童生徒像
 - 主体的に考え、学び、伸びる児童生徒
 - 心豊かで、幅広い年代と協調する児童生徒
 - 心身ともに健康な児童生徒
- 4 目指す教師像
 - 小中一貫教育の理解と研究に努める教職員
 - 学年全体のチームワークを大切にする教職員
 - 保護者・地域と積極的に連携する教職員
- 5 運営重点
 - 東国分中ブロック(通称名)の運営体制の環境整備
 - 東国分中ブロック(通称名)の学校運営協議会・地域学校協働本部の活動推進
 - 小中一貫教育の実践

(2) 通称名の候補について

① 説明事項1：通称名に係る条件について

- 第5回(前回)の検討委員会の協議を踏まえて、以下の通り、通称名に係る条件を整理しました。
 - ・通称名は、「○○学園」とすることとしました。
 - ・通称名には、地域がわかる名称(地名、歴史的背景、自然環境など)を含めることとしました。
 - ・通称名には、学校づくりへの想い等も含めることができることとしました。
- (例) 地域がわかるもの+学校づくりへの想い+学園(東国分未来学園 など)

② 説明事項 2：通称名候補の児童生徒の投票結果

児童生徒に提案した通称名候補	東国分中		曾谷小		稲越小		人数合計 (人)
	人数(人)	割合	人数(人)	割合	人数(人)	割合	
爽風	79	27%	98	25%	41	20%	218
東国分	83	28%	38	10%	50	24%	171
春木川	41	14%	59	15%	21	10%	121
北市川	40	14%	55	14%	24	12%	119
梨の花	19	6%	66	17%	24	12%	109
なかよし	12	4%	29	7%	18	9%	59
なかよし絆	9	3%	26	7%	22	11%	57
令和	12	4%	18	5%	4	2%	34
人数合計(人)	295		389		204		888

③ 協議の内容 (○：委員長及び委員 ●：事務局)

- 前回、児童生徒に投票してもらった上位 3 つから選ぶことを基本にしようということになりました。そうなりますと、「爽風」「東国分」「春木川」になると思います。地域、地名は「東国分」と「春木川」が候補に残ってくると思います。
- 通称名を決めるにあたって大切なことは、子供たちが選んだという事です。子供たちが選んだ中でこれらが残ったので、これを大切にしたいと思います。地域が分かるものという事ですが、地域が分からないと困るので、これは春木川や東国分になると思います。その他に「爽風」があります。「爽風」というのは、3 校をくっつけた時に、みんなで爽やかな風を吹かせて新しい学校をつくらうという子供たちの思いが込められている感じがするので、提案として、「東国分爽風学園」を通称名としても良いのではないかと思います。
- 子供たちの意見はやはり尊重しなければいけないと思いますけど、東国分の「国分」は、そもそも聖武天皇の時の国分寺、国分尼寺が由来となっています。「東国分」には歴史も地名も入っていますので、簡略的に「東国分学園」の方が良いと思います。
- 私は「春木川」が良いと思うのです。春木川は稲越小、曾谷小、東国分中をつなぐ川であり、学校づくりへの思いをつなげることが出来ます。
- 子供たちの票数を考えると、「東国分」を柱にして、「学園」を考えてみたら如何かと思います。そうなりますと、「東国分学園」と「東国分爽風学園」になりますが、「爽風」は子どもたちの票が 200 を超えています。これは、さわやかなイメージがあって選ばれているのだと思います。最後は皆さんで 1 つにしようと思うのですが、どちらかに挙手して頂いても良いでしょうか。
- 私たちが 1 つに絞るという事もあると思いますが、教育委員会の方針に従いながら決めるという話もありました。やはり市が義務教育学校を今後増やしていくという計画であり、塩浜学園に次ぐこのような学校がさらに広がるのであれば、教育委員会に 2 つ提案して、その中で決めて頂くという提案はだめでしょうか。
- ここで 1 つにできるのでしたら、1 つで提案しても良いと思うのですが、さらに新しいご提案について、皆さんが良いのであれば良いと思います。
- では、確認いたします。「東国分学園」と「東国分爽風学園」と言う提案がありました。先ずこの場で 1 つに決める、または 1, 2 番をつけて教育委員会に提案する、または順番はつけずに 2 つを教育委員会に提案する、といった 3 つの方法になると思います。この点だけ確認させて頂いて、進めさせて頂きます。
- 子供たちの希望と言うか、多かった意見が「爽風」なので、これを外すという選択はないと思います。ですから、その思いを入れるか入れないかを教育委員会に任せるのではなく、私たちの方で一応順番をつける方が良いと思います。
- では、順番を示す形で進めさせて頂きます。改めて確認いたします。東国分学園、東国分爽風学園の 2 つで挙手してください。
- ・東国分爽風学園(9 人) ・東国分学園(6 人)
- では、教育委員会には 1 番、2 番と言う形で持ち帰って頂こうと思います。子供たちの意見も伝えて頂いて、教育委員会で諮って頂ければと思います。

④ 協議内容を踏まえた方向

- 検討委員会では協議内容を踏まえて、通称名の候補を以下の通り教育委員会に提案する事となりました。
- ・第 1 候補：東国分爽風学園 ・第 2 候補：東国分学園
- 通称名は東国分中学校ブロック小中一貫型小学校・中学校基本方針（案）に記載されますので、基本方針の策定に合わせて決まることとなります。
- ※ 基本方針（案）は「基本計画」として、令和 3 年 1 月に策定の予定となっています。